

第三十六回帝國議會 大正三年臨時事件ニ關スル一時賜金ト
衆議院 シテ交付スル公債發行ニ關スル法律案

委員會會議錄(筆記)第一回

委員會成立

本委員ハ大正四年五月二十八日議長ノ指名ヲ以テ左ノ通り選定セラレタリ

高田 松平君 伊藤 恭之助君 市原 又次郎君

小林 仲次君 小橋 藻三衛君 堀 三太郎君

竹内 明太郎君 河崎 助太郎君 尾崎 元次郎君

同月二十九日午前十時委員長理事互選ノ爲各委員參集ス其ノ氏名左ノ如シ

高田 松平君 伊藤 恭之助君 市原 又次郎君

小林 仲次君 小橋 藻三衛君 尾崎 元次郎君

年長者市原又次郎君投票管理者トナル

○投票管理者(市原又次郎君)ハ委員長及理事ノ互選ヲ行フヘキ旨ヲ宣告ス

○小林仲次君ハ投票ヲ用井委員長及理事ノ推薦ヲ投票管理者ニ一任スヘシトノ意見ヲ提出ス

○投票管理者(市原又次郎君)ハ小林君ノ意見ニ異議ナキヲ認メ尾崎元次郎君ヲ委員長ニ高田松平君ヲ理事ニ推薦ス

(此時投票管理者退席シ委員長著席ス)

○委員長(尾崎元次郎君)ハ引續キ會議ヲ開ク旨ヲ宣告ス

會議

出席政府委員左ノ如シ

大藏省主計局長 市來 乙彦君

本日ノ會議ニ上リタル議案左ノ如シ

大正三年臨時事件ニ關スル一時賜金トシテ交付スル公債發行ニ關スル法律案

(以下速記)

○委員長(尾崎元次郎君) 開會致シマス、政府委員ノ説明ヲ求メマス

○政府委員(市來乙彦君) 本案ニ付キマシテ大體ノ説明ヲ申上ゲマス、本案ハ極メテ簡單ナル案デゴザイマスガ、今回ノ日獨ノ關係ニ付キマシテ、陸海軍其他ノ從軍者並ニ其他ノ事務ニ從事致シマシタ者ニ對シテ、相當ニ其功勞ヲ表彰スルノ必要ガアルコトヲ認メテ居リマスルノデ、ソレニ賜金ヲ給與サレルト云フコトガ必要ダト存ジマス、一時賜金トシテ支給サレマス賜金ヲ交付致シマスルメニハ、直チニ金圓ヲ以テ致シマセヌデ、公債ヲ發行致シマシテ、之ヲ交付スルコトニ致シタイト云フ積リデゴザイマス、ソレデ其公債ノ制限額ニ就キマシテ、議會ノ御協賛ヲ經ル必要ガゴザイマスルカラ、公債ヲ發行スルコト並ニ其制限額ヲ一千四百萬圓トスルコトノ法律案ヲ、此處ニ提出致シテ御協賛ヲ受ケタイト云フ積リデゴザイマス、從來日清戰役或ハ日露戰役等ノ際ニ於キマシテモ、此功勞ノアリマスル者ニ相當ノ表彰ヲサレマシタコトハ、申上ゲルマデモゴザイマセヌガ、此何レノ場合ニ於キマシテモ賜金ハ金圓ヲ以テ致シマセヌデ、公債ニ依ルト云フヤウナコトニナッテ居リマスルノカ一般ノ例デゴザイマス、此先例アリマスル場合ニハ公債ハ新ニハ發行致シマセヌデ、從來發行シテゴザイマスモノヲ軍事費ノ豫算ニ計上シテゴザイマスル金圓ヲ以テ購入致シマシテ、其公債ヲ各個人ニ交付ヲサレタト云フコトニナッテ居リマス、併シナガラ今回ハ其點ハ先例ヲ改メマシテ、單ニ新ニ公債ヲ發行致シテ、ソレヲ交付スルコトニナッテ居リマス、ソレハ從來ノ例ニ依リマスレバ、ヤハリ賜金ニ相當スル金額ヲ軍事費ノ豫算ノ中ニ組ミマシテ、其金ヲ以テ公債ヲ買フト云フコトニ致シテ居リマス、直ニ新ナル公債ヲ發行致シマシテ、ソレヲ各個人ニ交付スルコトニナッテ居リマス、其關係デケハ唯今マデノ例ト相違シテ居ル點デゴザイマス、其他ノ取扱ニ付キマシテハ何等從來ト變ルトコロハナイノデゴザイマス、尙附加ヘテ申上ゲテ置キマスルガ、賜金額ノ總額ノ内公債ヲ交付スルストスレバ、自然端金ニナルモノデゴザイマス、公債ノ額面ヲ五十圓トスル爲メニ、五十圓未滿ノモノハ是非共現金ヲ以テシナケレバナラヌ、此現金ニ屬スル分デケハ臨時軍事費ノ豫算ノ中ニ編入スルコトニナッテ居リマス、隨テ此公債ト臨時軍事費ノ内ニ組ンデアリマスル現金トヲ合ハセマシテ、一時賜金ノ下賜ト云フコトガ完全ニ行ハレルトニ相成リマスノデゴザイマス

○小橋藻三衛君 唯今御話ノ軍事費中ニ御組込ニナッテ居ル現金ノ額ハドノ位アリマスカ

○政府委員(市來乙彦君) 軍事費ニ組込ンデアリマスノハ、即チ端金トシテ現金デ交付スル金額四百十八萬圓餘デゴザイマス

○高田松平君 チョット質問致シマスガ、之ヲ各省別ニスルトドシナモノデスカ、陸海軍ガ、主ナルモノデアリマセウガ、其他各省ニ幾ラカアリマセウ、區別スルトドノ位ニナリマスカ

○政府委員(市來乙彦君) 此二千四百萬圓ノ金ヲ各省別ニシマスレバ、陸軍ノ分ガ、九百六十一萬圓餘デゴザイマス、ソレカラ海軍ノ分ガ四百三十八萬圓餘デゴザイマス、ソレカラ陸海軍ニ屬セザル分ハ各省別ニスル譯ニモ參リマセヌシ、又各省以外ニモ大分範圍ガ廣ウゴザイマスルシ、極ク大體ノ計算ヲ見マシテ、ソレガ二百四十萬圓餘デゴザイマス、ソレヲ合計致シマスレバ二千三百四十萬圓餘ニナリ、公債發行額ニ端數ノ出來ルノハ形ガ好クナイト云フ積リデ、ソレデ二千四百萬圓ト致シタノデゴザイマス、此計算ハ公債ヲ現金ニ換ヘテ交付致シマスル場合ニ、額面百圓ニ對シテ九十圓ノ計算ヲ交付スルコト云フ積リデ出來テ居ルノデアリマス、其點ニ付テ先例ヲ申シマスルガ、日清戰役ノ際ニヤハリ現金ニ換ヘテ公債ヲ以テ交付致シマシタガ、其時ニハ額面額ニ依ルト云フコトニ相成ッテ居リマシタ、ソレカラ日露戰役ノ際ニ於キマシテハ、同ジク現金ニ換ヘテ公債ヲ以テ交付サレマシタガ、其時ハ死亡者ニ對シマシテハ、額面百圓ニ對シマシテ九十圓、生存者ニ對シマシテハ、額面百圓ニ對シマシテ九十五圓ト云フ計算ニナッテ居リマシタ、今回ハ死亡者ニ對スル分ハ、既ニ陸海軍ノ臨時軍事費ノ豫算カラ支辨シタルモノモアリマスルシ、將來ニ於キマシテハ死亡者ニ對シマシテハ現金ヲ交付スルコトニスル積リ

デゴザイマシテ、是レハ總テ豫算ノ中ニ編入シテアリマス、隨ヒマシテ生存者ニ對スル分ヲ公債ニ依ルト云フコトニ致シマシテ、時價ヲ斟酌致シテ計算ヲ致シマシタラバ、先ヅ九十圓位ヲ以テ相當ト考ヘマスノデ、九十圓ト云フ計算ヲ唯今立テ、居リマス

○高田松平君 此陸海軍ノハ其他ノ論功行賞ノ一何ト云ッデ宜イカ、歩合ト云ッデ宜イカ、割合ト云ッデ宜イカ、ソレハ日露戦争當時ノ標準ニ依ルノデアリマス、何カアルノデスカ

○政府委員(市來乙彦君) 此歩合ト申シマスモノガ甚ダムツカシイノデアリマスガ、當初此調が出来マセヌ前ニハ、全體ノ平均ガ先ツ百圓乃至百五十圓位ノ程度ガ相當デアラウガ、或ハ其位デハ稍、少イカト云フ考テ居リマス、所ガ陸海軍ノ大體ノ計算カラ見マスレバ、成ベク實際ニ近イヤウナ調ヲシテ、尤モ完全デアリマセヌガ、成ベク具體的ノ調ベヲシテ、結果總メルコトニ致シタノデアリマス、其結果一人當リ平均ト云フモノガ百二十圓餘ト云フ勘定ニナツタノデアリマス、當初百圓乃至百五十圓位ノ平均額ヲ持ッテ居リマスガ、百二十圓餘ト出マシタカラ、先ヅ是レナラバ大體ニ於テ相當デアラウト考ヘテ居リマス

○高田松平君 日露戦争當時ハ幾ラデスカ

○政府委員(市來乙彦君) 日露戦争當時、日清戦争當時ノ一人當リノ實行ノ金額ハ、今日調ベが出来テ居リマセヌ、是レモ調ベ申上ゲタイト思ッテ、非常ニ穿鑿ヲ致シマシタケレドモ、人員ガドウシテモ分ラヌノデス、ソレデ一人當リト云フモノハ遂ニ算出スルコトが出来マセヌノデ甚ダ遺憾ニ存ジマス、但シ先刻申上ゲマシタ通り、平均ガ百圓ヲ少シ超シテ居リマスカラ、餘リ高イコトハナカラウト云フ積リデアリマス

○委員長(尾崎元次郎君) 其平均ガ百圓ヲ超シテ居ル事ダケハ分ッテ居リマス

○政府委員(市來乙彦君) ソレハ計算ヲシテ結果ヲ綜合シテ見マス、百二十圓餘ト出テ參ッタノデアリマス、尤モ論功行賞ノ調ベ云フモノガ、具體的ニハ出来テ居リマセヌノデアリマスカラ、實行上ドウナルカ分リマセヌガ、今日ノ計算ハ先ヅ此位ニ見テ置イタラ相當デアラウト云フ積リデアリマス

○委員長(尾崎元次郎君) 二千三百十四圓ト云フノハ、百圓ヲ九十圓ト換算シタモノデスカ

○政府委員(市來乙彦君) サウデゴザイマス、九十圓ト換算シテスウナリマス

○市原又次郎君 人數ノ調ハ出来テ居リマス

○政府委員(市來乙彦君) 人數モ洵ニ不完全ナ數デゴザイマシテ、果シテサウナルカズト引込ミマスカ分リマセヌケレドモ、今計算シテアル百二十圓デ假ニ出シタ人員ハ二十万七千人餘デアリマス、海陸軍其他全體デアリマス、是ハ公共團體ナドノ人モ大分這入リマス、但シ其各方面ニ互ッテ調ハ出来テ居リマセヌ

○市原又次郎君 先刻チヨット生キテ居ルモノト、死亡者ト違ッテ居ルト云フコトヲ申サレタヤウデアリマスガ、是ハ日露戦争ノ時ニ出来テ居ルノデスカ

○政府委員(市來乙彦君) 額面百圓ニ對シテ九十五圓ト百圓ト違ッテ居リマス、今回ハ死亡者ニ對シテハ現金ヲ交付スルコトニ致シマシタ、生キテ居ルモノニハ公債ヲ交付スル積リテ作リマシタ、ドウシテモ死亡者ニ對スル分ハ遅レサスルコトが出来マセヌデ、從ッ

テ將來ノ分ハ死亡者ハ百圓ノ公債ヲ交付スルコトニ致シマス

○小林仲次君 政府委員ニ伺ヒマスケレドモ、公債ト現金トノ差ヲ御立テニナラネバ都合ガ惡イト云フコトヲ一ツ伺ヒタイ

○政府委員(市來乙彦君) 御答致シマス、今此五分利公債ガ八十七圓致シテ居リマス、ソレデ相場カラ考ヘマスレバ額面百圓ガ八十七圓デアリマスカラ、百圓ニ換算シテ交付スルコトハ旁、無理ト思ヒマスノデ、サウ云フ關係デ日露戦争ニ於キマシテモ、相場ヲ標準ニ取リマシテ換算額ヲ極メタト云フコトニナツテ居リマス、其處デ寧ロ其例ニ依ルノヲ穩當ト考ヘマシテ、相場ヲ斟酌致シテ成ベク穩當ニ致シタイト云フ考ナノデゴザイマス

○小林仲次君 額面ト價トノ差ガアルト云フコトハ承知致シテ居リマスガ、其意味ニ於テ額面ヲ一割バカリ増額ナサレタト云フノト同ジニナルト思ヒマスガサウナリマセウカ

○政府委員(市來乙彦君) 詰リ額面モ一割位増加スル勘定ニナリマス、キチント一割トモ行キマセヌガ九十圓實ベキ人ニ百圓ノ證書ヲ交付スルノデアリマスカラ、キチント一割ニハ參リマセヌガ、九十圓ニ對シテ十圓ノ増加ヲ致シマスカラ……

○委員長(尾崎元次郎君) 百圓スルモノヲ詰リ九十圓トスルト十圓ノ差ガアル、ソレハヤハリ此公債ノ中ニ出シマス

○政府委員(市來乙彦君) 現金ハ今ノ豫算ノ方ニ取りマシテ、ソレヲ渡スコトニナリマス

○委員長(尾崎元次郎君) サウシマス、二千三百十餘萬ト云フヤウナモノハ現金ガ一切含シテ居リマセヌカ

○政府委員(市來乙彦君) 現金モ一切含シテ居リマス、其上ニ現金ガ四百萬バカリ豫算ニ組シデアリマス

○高田松平君 其二千三百十餘萬ト云フハ詰リ額面デハナイノデスカ

○政府委員(市來乙彦君) ソレガ額面ニナルノデス、額面ニ計算ヲ致シマスガ、二千三百十餘萬圓ノ公債ノ金額ヲソレヲ九十圓ト換算ヲ致シマスカラ、二千萬圓バカリニナリマスノデアリマス、二千三百十餘萬圓ガ公債額面デハ稍、七八萬圓ホドガ現金デ要求致サレマス

○委員長(尾崎元次郎君) 此公債ヲ豫算以外ニ發行スルト云フヤウナ御話ガアリマシタガモウ一度願ヒマス

○政府委員(市來乙彦君) 前例デ申シマスレバ、二千八百萬圓ナラバソレデケラヤハリ現金ヲ必ズ用意ヲ致シマス、サウ致シマシテ公債ヲ交付スル場合ニハ、既ニ發行致シマシタ公債ニ換ヘマシテソレヲ本人ニ交付スルコトニナリマス、從來ハヤハリ預金部ニゴザイマシタノヲ、此現金ヲ換ヘマシテ交付致シマシタ、サウ致シマス、必ズ現金ノ調達ハシナケレバナラヌトナツテ來マス、今回ハ其點デケラ變ヘマシテ現金ノ調達ハ別ニ致シマセヌデモ、斯ノ如キハ公債ヲ負擔ヲ致シマス、公債ニ致シマスレバ現金調達ト云フ困難ヲ免ル、コトガ出来マス、ソレデ今回ハ直ニ公債ヲ發行致シマシテ、ソレヲ本年直ニ交付ヲ致シマス、サウ致シマス、豫算ノ關係ヲ離レルト云フコトニナリマス、唯過金デケラ豫算ニ入リマスガ、ソレハ豫算デ出来テ居リマス、詰リ違ヒマス、トコロハ現金ノ調達ガ、ソレデケラ必要デアルカ

必要デナイカト云フ、ソレダケが違フ點デアリマス

○小林仲次君 公債證書ノ償還期限ト云フモノハ、豫メ御考が定ッテ居リマスカ

○政府委員(市來乙彦君) ソレハ公債證書ノ償還ハ政策ニ關係ガアリマスガ、從來ハ五千万圓ヲ償還シテ居リマシタノヲ、今回ハ變ヘマシテ二千万分ノ百十六ト云フモノヲ償還スルトナリマシタカラ、此二千万分ノ百十六ト云フモノハ、發行後ノ年度カラ漸次償還サレル計算ニナッテ參ルノデアリマス

○小林仲次君 唯今承ッタトコロニ依リマス、二千二百十餘萬圓ハカリテ宜イモノヲ、公債發行ノ形式ニ極メテアルト云フコトデゴザイマスガ、サウ致シマス、八十五萬圓以上ハ兎モ角餘ッタモノナリマスガ、ソレハ現金ニ致シマスノデゴザイマスガ

○政府委員(市來乙彦君) 御答致シマス、是ガ極ク概略ノ見込デゴザイマスカラ、茲ニ計算シテ計數デキチント行クカドウカ分リマセヌガ、尙ホ計數ヲ作リマス上カラシテ、多少ノ相違ハ普通デゴザイマスガ、之ヲ切り捨テマシテハ計算ノ意味ガ分リマセヌカラ、先ヅ一般ノ例カラ見テ切り上ゲマシタ、切り上ゲマシタノモ成ルベク端數ハ出來マセヌヤウニ致シマシテ、二千四百萬圓ト致シマシタ、ソレハ差額ガ八千萬圓ハカリハゴザイマス、ソレデ此公債ヲ發行スル必要ガ今申シマシタ二千二百十餘萬圓ヲ濟ミマスレバ發行ヲ致シマセヌガ、發行權ヲ政府ニ御與ヘニナルコトニナリマスケレドモ、實際ノ發行ヲ見ナイト云フコトデ濟ム積リデアリマス、現金トノ關係ハ多分生ジマセヌコトデアラウト思ヒマス

○委員長(尾崎元次郎君) 他ニ御質問ハアリマセヌカ

○高田松平君 發行ノ時期ハ……

○政府委員(市來乙彦君) マダハキリト致シマセヌガ、今陸海軍デソレノ調査致シテ居リマス、成ルベク急イデト云フ積リデアリマスケレドモ、確トシテ發行ノ時期ガ何時デアルト云フコトハ申上ゲル程ニ進ンデ居リマセヌ、但シ端數ヲ要求致シテゴザイマス豫算ノ方デハ、今年ノ十二月マデニ經費ヲ要スルト云フ意味ニナッテ居リマスカラ、成ルベク其時期マデニハ發行ヲ見ルヤウニ運ビタイト云フ考デアリマス

○高田松平君 サウスルト日獨戰爭ノ結果ガ付カナイデモヤルト云フノデアリマスカ

○政府委員(市來乙彦君) ソレハ餘リ此方ガ延引スルト云フコトモ 如何デアラウカト思ヒマスガ、多分歐羅巴ノ戰爭ノシマフノヲ待ツ程ノコトハナカラウト考ヘマスルガ、今ノ豫算ノ意味ハ十二月マデニソレダケノ金ガ要ルト云フ見込ニナッテ居リマス

○委員長(尾崎元次郎君) 御質問ハアリマセヌカ

(「質問ナシ」ト呼フ者アリ)

○委員長(尾崎元次郎君) ソレハ質問ハ終リト致シマシテ討論ニ移リマス、御意見ノアル人ハ御述ベ下サイ

○小林仲次君 本案ハ膠州灣即チ日獨交戰事件ニ付キ、論功行賞ノタメ必要ナル儀ニ付キ原案賛成デアリマス、而シテ額面ヲ以テ交付ノ手續トナサレシハ、最モ適當ノ處置ト考ヘマス、若シ夫レ額面ト交付金ノ端數ノ運用ハ、貨幣ヲ以テナサルコト當然ナリト存ジマスガ故ニ、全部ヲ可ト致シマス、尙ホ償還期限等ノコトハ、國家ノ前途ニ對シテ都合ヲ考ヘテ定メラレルコトハ勿論ノコトト存ジマス故ニ、是亦申述ベテ置キマス

○市原又次郎君 私モ小林君ニ御同意デアリマス

○委員長(尾崎元次郎君) 他ニ御意見ノアル方ハ御述ベ下サイ——別段御意見モナイヤウデアリマスカラ、満場一致ヲ以テ政府案ニ同意ノコトニ致シタイト思ヒマス、御異議ナイト認メ左様ニ決シマシタ、散會
午前十時五十五分散會

大正四年五月三十一日印刷

大正四年六月一日發行

衆議院事務局

印刷者 印刷局